

令和6年度 広島県立加計高等学校 県外からの生徒受入実施計画書

《学校のPRポイント》

- オーダーメイドの進路指導 国公立大学から就職（民間・公務員）まで
- グローバル化に対応 全校生徒100名の学校に年間、外国人100人の訪問あり
- 生徒が主体的に生き生きと活動 地域連携とボランティア

《受入実施計画の内容》

県外からの受入人数

16人程度

実施に当たり県外の生徒へPRする取組

【教育目標】

地域貢献や国際交流などの体験的・探究的活動等を通して、他者を慮り、地域社会に貢献できる人材を育成します。

【育成を目指す資質・能力に関する方針】

- ①体験的な活動を通して、自ら課題を発見し、自主的・協働的に探究することができる生徒
- ②起業家精神を身に付け、新たなことに積極的に挑戦できる生徒
- ③国際感覚を身に付け、多様な価値観を慮ることができる生徒

【推進4項目】

- ①主体的な学び（協調学習、ミライ探究プロジェクト、公営塾等）
- ②応募活動（様々なコンテスト、コンクール、発表会等）
- ③地域ボランティア（異年齢交流、地域貢献活動等）
- ④国際交流（自己負担実質0円でハワイへの短期留学（2名程度）、ハワイ・韓国の高校と姉妹校提携、ベトナムからの編入学生受入、JICAやJENESYS研修生等の来校）

★ オリンピック選手輩出をめざす（射撃部）

★ オーダーメイドの補習体制と公営塾（土・日）

生徒の住まい、食事等

【住居の形態（下宿、寮等）】

- ・生徒寮
個室（60室）、コンビニまで約100m

【受入可能人数】

- ・16人程度

【月額】

- ・40,000円程度
※安芸太田町の補助後の負担額

【食事の回数】

- ・2食（朝・夕） 土・日・学校休業日もあり。

[平日の昼食は、学校で弁当を注文又はセブンイレブンの移動販売利用可]（火～金曜日）

【入居条件】

- ・部活動、生徒会活動、ボランティア活動等を精一杯頑張ること。
- ・学校からの直接的な指導が少ない分、自主・自立を求める。
- ・自主・自立が不可能であったり、問題行動があったりすれば退寮とする場合がある。

【備考（地元からの補助等）】

- ・安芸太田町の補助により保護者負担が約半額に軽減されている。
- ・学校休業日も宿泊可（生徒寮休業日8月13日～15日、12月29日～1月3日）、ベッド・学習机・ロッカー・冷蔵庫・洗濯機・衣服乾燥室・自動販売機・食堂・シャワールーム・Wi-Fi等完備、舎監によるきめ細かい見守り体制あり。
- ・公営塾（土日）に加計校生は無料で参加できる。

高等学校ホームページ等URL

【学校ホームページ】 <https://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>